

2021 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉幼稚園

採択活動名

わくわくうみのたんけんたい ～海のお仕事を見てみよう！～

取り組みの概要

1「出会う・親しむ」

- いろいろな海を知ろう！…………小泉海岸・沼尻海岸・志津川の家・気仙沼市内湾
- いろいろな仕事を知ろう！……南三陸卸売市場(水揚げ・競り)・小泉蔵内之芽組(養殖ワカメ)
気仙沼市内湾商業施設(鮮魚店・蒲鉾店)
- いろいろな食べ物を知ろう！…小泉川鮭はらこ飯・あら汁・南三陸産タコの唐揚げ・タコ蒲鉾・
揚げ蒲鉾・魚料理(焼きザメ・マグロしぐれ煮・鱈のそぼろ煮)

2「関わる」

- 交流活動…海洋教育子どもサミット in 沼尻海岸・海に親しむ集い
- 地域人材…市場の先生・海の先生・お料理の先生

3「広がる」

- 体験を基にした再現遊び…海ごっこ・漁師ごっこ・わくわく卸売市場ごっこ・魚の先生ごっこ

4. 主な活動

(1)いろいろな海で遊ぼう！

- ①「海洋教育子どもサミット in 沼尻海岸」 ※市内4園年長児との交流…大谷沼尻海岸
同じ年長同士での交流では、大谷幼稚園の年長児に沼尻海岸の魅力を教えてもらったり、一緒に海や磯の生き物との出会いを楽しんだりする中で、いろいろな友達への関心が広がった。また、地域の小泉海岸との違いに気付き、年少児・年中児に捕まえてきた生き物などを見せながら気付いたことを教えたりするなどの様子も見られ、海での楽しかった体験を通して更に興味や関心が深まった。



- ②「海に親しむ集い」 ※小泉小学校との縦割り班交流…小泉海岸
小学生や小泉ユニバーサルビーチユニット(KUBU)様と一緒にゴミ拾いをしたり、砂の造形大会を行ったりした。ゴミ拾いでは、大きな流木やロープが多くあることに疑問をもつ姿が見られた。砂浜がきれいになっていく気持ちよさを感じながら参加し、清掃後には、自分たちの手により砂浜がきれいになったことを喜んでいた。



(2)海のお仕事を見てみよう！

①「南三陸卸売市場」

市場では、水揚げされた様々な魚や、目の前で競りが展開されていく様子を見たことで、卸売市場の雰囲気に取り込まれ、興味津々で見学していた。また、フォークリフトや競り用語にも関心が広がり、気付いたことや疑問に思ったことを質問する姿も見られた。



②「鮭解体ショー」 ※小泉川鮭増殖組合・気仙沼栄養士会員・小泉地区コーディネーター

「サケの一生」の紙芝居を見た後に鮭の解体の様子を見学したことで、卵(いくら)への関心が高く、興味をもって見たり触れたりしていた。また、鮭の解体の様子や調理の工程を見学する中で、身や卵・骨などの内部にも関心を示す様子が見られた。



③「気仙沼商業施設」 ※創ウマレル・生鮮店・蒲鉾店

これまでの体験を振り返りながら疑問に思ったことを聞いたりするなど、地域の海や海の仕事のつながりを感じている様子が見られた。また、様々な魚介類が加工されているいろいろな食べ物ができることを知り、食への関心が広がった。



④「蔵内之芽組」 ※養殖ワカメ

身近な食材のワカメに触れ、感触や色の変化の不思議さを体験したり、生長の過程や養殖の様子を写真を見ながら教えてもらったりしたことで、ワカメや養殖の仕事への関心がぐんと高まった。「養殖の仕事の様子をみてみたい」との声も聞かれたことから、次年度への取り組みにつなげていきたい。



(3)海のもの食べてみよう！

試食会では、様々な海の食材を初めて口にする幼児も多かったが、地域の海で捕れる食べ物の美味しさを感じながら喜んで食べたことで、食への関心が高まった。

①卸売市場見学

②鮭の解体見学

③気仙沼内湾見学

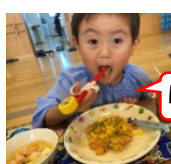


たこ蒲鉾



誕生会

たこ焼き



はらこ飯・あら汁



揚げ蒲鉾

④ワカメの不思議体験



ワカメ



ワカメご飯・ワカメ汁

焼きサメ



マグロしぐれ煮・鱈とほろ煮

(4)ごっこ遊び(再現遊び)を楽しもう！

様々な海や卸売市場を見学した体験を思い出しながら、友達と一緒に協力して様々なものをつくり、再

現して遊ぶ事を楽しんだ。また、幼稚園ウィークでは“こいずみおろしうりいちば”をオープンし、保護者をお客さんとして遊びを展開することを楽しんだ。また、保護者とのやりとりの中では体験を通して学んだことを言葉で伝えたり、働く人になりきって様々な方法で表現したりする姿が見られた。遊びを通して体験したことを自分ごととして捉え、海で捕れるものや海の仕事、海の食べ物により関心を深める活動となった。

①「海・磯・漁師ごっこ」



②「競りの準備・おいしいもの屋さんの準備」



③「こいずみおろしうりいちばオープン！」 ※幼稚園ウィーク



◎まとめ、来年度へ向けて

- ・今年度は、市立幼稚園4園の年長児との交流体験を実施することができ、同年齢の友達と関わりながら様々な海の生き物に触れたり、小泉の海との違いに気付いたりすることができた。また、小泉小学校の全児童との縦割り交流を実施することもでき、いろいろな友達との関わりを楽しみながら海をきれいに清掃したり、砂の造形遊びを楽しんだりすることができた。
- ・卸売市場見学をした体験から、海に関する仕事や海の生き物、食べ物など身近な海への関心がより高まった。
- ・生鮮食品店見学では、市場見学での体験を基に様々な気付きや疑問が生まれたり、魚が加工されて商品になることを聞いたりしたことで、地域の海や海の仕事に関わるひと・もの、ことへの関心が広がった。
- ・来年度も幼児の興味や関心を基に五感を使った様々な体験活動を実施し、好奇心や探求心を深めながら地域の海やそこで働くひとへの親しみの気持ちを育てていきたい。